

矢板市立郷土資料館企画展

ちゅう せい とう じ き せ かい

中世陶磁器の世界

～矢板の中世と県博陶磁器コレクション～



期間 令和元年9月21日(土)～11月4日(祝)

会場 矢板市立郷土資料館 多目的ホール

ともなりくん（塩谷朝業）が活躍した鎌倉時代以降の陶磁器類を展示します。縄文土器や江戸時代の伊万里焼・有田焼などと比べると、中世の陶磁器は印象が薄いかもしれませんが、だからこそ、今回の展示で“ホンモノ”を見て理解を深めてみませんか？



瀬戸四耳壺（県博コレクション）



常滑焼（川崎城出土）



渥美壺（県博コレクション）

【主な展示品】川崎城や御前原城跡出土資料（約40点）

猿投・常滑など、県立博物館所蔵の陶磁器コレクション（約40点）

ワークショップのご案内

模造紙で「烏帽子」を作ってみよう！

（日時）令和元年10月19日(土)

10:00～12:00

（場所）道の駅やいた レストラン前

（参加）申込不要、どなたでも

※無料で体験することができます。

所要時間10分程度。完成品は持ち帰りできます。



矢板市立郷土資料館のご案内

〒329-2501

矢板市上伊佐野761-2

（電話・FAX）0287-43-0423

（開館時間）10:00～16:00

（休館日）毎週月曜

※月曜が祝日の場合は翌日休館

（入館料）無料

この企画展は、栃木県立博物館の地域移動博を活用し実施しています。